

令和7年度大学院入学試験問題（所要時間60分）

博士後期課程 仏教学専攻 宗学コース A 一般（長期履修含む）・留学生

受験 番号		氏 名		科 目	専 門	評 点	
----------	--	--------	--	--------	-----	--------	--

Ⅰ、別紙の設問資料を読んで、次の問に答えなさい。

(1) 本書の①『昭和定本日蓮聖人遺文』における遺文名、②執筆年次、③執筆地を記しなさい。

①

②

③

(2) 設問資料の大意を述べ、教学的な意味を解説しなさい。

Ⅱ、次の設問から一つを選んで解説しなさい。（選択した設問の番号に○印をつけること）

(1) 久遠成院日親 (2) 一如院日重 (3) 仏性院日奥 (4) 一妙院日導

令和 7 年度大学院入学試験問題 (所要時間 60 分)

博士後期課程 仏教学専攻 宗学コース A 一般(長期履修含む)・留学生

受験番号		氏名		科目	専 門	評点	
------	--	----	--	----	-----	----	--

【設問資料（前半）】

著作権上の都合により非公開

出典：『日蓮聖人真蹟集成』（法蔵館刊）第1巻166～168頁

令和7年度大学院入学試験問題（所要時間60分）

博士後期課程 仏教学専攻 宗学コース A 一般（長期履修含む）・留学生

受験 番号		氏 名		科 目	専 門	評 点	
----------	--	--------	--	--------	-----	--------	--

【設問資料（後半）】

著作権上の都合により非公開

出典：『日蓮聖人真蹟集成』（法蔵館刊）第1巻166～168頁

博士後期課程 仏教専攻 仏教コース A 一般(長期履修含む)・留学生

【辞書使用可】

paramaduṣkaram tathāgatā arhantaḥ samyaksaṃbuddhāḥ kurvanti ,
(1)~~~~~(2)===== (3)=====

ya imaṃ nānādhātukaṃ lokam anuvartayante ,
(4)=====

bahubhīṣcopāyakaauśalyajñānanidarśanaiḥ sattvānāṃ dharmam deśayanti ,
~~~~~(6)===== (7)=====

tasmiṃs tasmimś ca sattvān vilagnān upāyakaauśalyena pramocayanti |  
(8)=====

kim atra bhagavan asmābhiḥ śakyam kartum ,  
(9)===== (10)=====

tathāgata evāsmākaṃ jānīte āśayam pūrvayogacaryāṃ ca |  
~~~~~(12)=====

- 問1 下線部 (2)(4)(6)(8)(9) の各語の、語幹、格・数・性、意味を記しなさい。(略号を用いてよい。)(配点: $6 \times 5 = 30$ 点)
解答例: nadīnām → nadī-, G. pl. f. (または「女性・複数・属格」)「諸々の河川の」
- 問2 下線部 (3)(7)(10)(12) の動詞の、語根、法・時制、人称・数・態、意味を記しなさい。
準動詞の場合は、語根、準動詞の種別、意味を記しなさい。(略号を用いてよい。)(配点: $8 \times 4 = 32$ 点)
解答例: nayasi → √nī-, Indic. Pres. 2. sg. P. (または「直説法・現在時制、二人称・単数・バラスマイパダ」)「導く」
- 問3 下線部 (1)(5)(11) は、それぞれ 連声 (sandhi) による音変化を起こしたものである。
連声を起こしていない形に直しなさい。(配点: $8 \times 3 = 24$ 点)
解答例: (yadyapi となっていたとき →) yadi api
- 問4 問題文の要旨を述べなさい。(配点: 14 点)

令和 7 年度大学院入学試験問題（所要時間 60 分）

博士後期課程 仏教学専攻 仏教学コース A 一般（長期履修含む）・留学生

| | | | | | | | |
|----------|--|--------|--|--------|----------------------|--------|--|
| 受験
番号 | | 氏
名 | | 科
目 | 専 門
①サンスクリット語（梵語） | 評
点 | |
|----------|--|--------|--|--------|----------------------|--------|--|

【辞書使用可】

解 答 用 紙

問 1 下線部 (2) (4) (6) (8) (9) の各語の、語幹、格・数・性、意味を記しなさい。（略号を用いてよい。）（配点：6×5＝30 点）

解答例：nadīnām → nadī-, G. pl. f.（または「女性・複数・属格」）「諸々の河川の」

- (2) samyaksambuddhāḥ
- (4) lokam
- (6) sattvānām
- (8) upāyakaśalyena
- (9) bhagavan

問 2 下線部 (3) (7) (10) (12) の動詞の、語根、法・時制、人称・数・態、意味を記しなさい。

準動詞の場合は、語根、準動詞の種別、意味を記しなさい。（略号を用いてよい。）（配点：8×4＝32 点）

解答例：nayasi → √ni-, Indic. Pres. 2. sg. P.（または「直説法・現在時制、二人称・単数・パラスマイバダ」）「導く」

- (3) kurvanti
- (7) deśayanti
- (10) kartum
- (12) jñāte

問 3 下線部 (1) (5) (11) は、それぞれ 連声（sandhi）による音変化を起こしたものである。

連声を起こしていない形に直しなさい。（配点：8×3＝24 点）

解答例：（yadyapi となっているとき →）yadi api

- (1) tathāgatā arhantaḥ
- (5) bahubhiścopāya
- (11) tathāgata evāsmākaṃ

問 4 問題文の要旨を述べなさい。（配点：14 点）

令和7年度大学院入学試験問題（所要時間60分）

博士後期課程 仏教学専攻 仏教学コース A 一般（長期履修含む）・留学生

| | | | | | | | |
|----------|--|--------|--|--------|------------|--------|--|
| 受験
番号 | | 氏
名 | | 科
目 | 専 門
②漢文 | 評
点 | |
|----------|--|--------|--|--------|------------|--------|--|

〔問題〕 次の文は、『妙法蓮華経』安楽行品の冒頭の一節である（大正新脩大蔵経 第9巻 37頁上段10行目～37頁中段17行目。一部、省略した箇所がある）。これを読み、下記の問いに答えなさい。

著作権上の都合により非公開

※ 問2の“下線部の「四法」”とは、大正新脩大蔵経
第9巻 37頁 上段15行目の当該用語である。

- 問1 文中に出る「(菩薩)行處」「(菩薩)親近處」の語の意味を簡潔に記述説明しなさい。
- 問2 下線部の「四法」とは、身安楽・口安楽・意安楽・誓願安楽の四安楽行を指すが、これらのそれぞれ意味するところを簡潔に記述説明しなさい。
- 問3 この文章の大意を記しなさい。
- 問4 安楽行の趣旨は奈辺にあるのか、また安楽行が法華経（妙法蓮華経）において説かれることはどのように捉えることができるのか、それぞれ記述説明しなさい。

【以下、解答欄（裏面も使用可）。問いの番号を明記の上で解答すること。】

令和 7 年度大学院入学試験問題 (所要時間 60 分)

博士後期課程 仏教専攻 仏教コース A 一般(長期履修含む)・留学生

| | | | | | | | |
|----------|--|----|--|----|------------------|----|--|
| 受験
番号 | | 氏名 | | 科目 | 専 門
③仏教史・仏教文化 | 評点 | |
|----------|--|----|--|----|------------------|----|--|

③以下の事項 a.～f.のうち二つを選択し、必要な解説を記しなさい。

- a. 法隆寺再建非再建論争 b. グレコ・ブッディズム c. 止利式仏像の源流 d. アンコール王朝の美術
e. 薬師寺本尊の制作に関わる論争 f. 仏教伝来と崇仏論争

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

令和7年度大学院入学試験問題（所要時間60分）

博士後期課程 仏教学専攻 A 一般（長期履修含む）・留学生

| | | | | | | | |
|----------|--|--------|--|--------|-----|--------|--|
| 受験
番号 | | 氏
名 | | 科
目 | 英 語 | 評
点 | |
|----------|--|--------|--|--------|-----|--------|--|

【辞書使用可、電子辞書も可】

問1. 下記の英文を読んで、その要旨を書きなさい。

著作権上の都合により非公開

(Akira Hirakawa, A History of Indian Buddhism, translated and edited by Paul Groner,

Motilal Banarsidass, Delhi, 1993 [First Indian Edition], p.30 下から23行目～下から3行目まで)

令和 7 年度大学院入学試験問題（所要時間 60 分）

博士後期課程 仏教専攻 A 一般（長期履修含む）・留学生

| | | | | | | | |
|----------|--|--------|--|--------|-----------|--------|--|
| 受験
番号 | | 氏
名 | | 科
目 | 英 語（解答用紙） | 評
点 | |
|----------|--|--------|--|--------|-----------|--------|--|

【辞書使用可、電子辞書も可】

問 2. 下記の英文を訳しなさい。

著作権上の都合により非公開

(David Kalupahana, *Buddhist Philosophy – A Historical Analysis*,

The University of Hawaii, Honolulu, 1976, p. 61, 18 行目～23 行目)

令和7年度大学院入学試験問題（所要時間60分）

博士後期課程 仏教学専攻 宗学コース A 社会人（長期履修含む）

| | | | | | | | |
|----------|--|--------|--|--------|-----|--------|--|
| 受験
番号 | | 氏
名 | | 科
目 | 専 門 | 評
点 | |
|----------|--|--------|--|--------|-----|--------|--|

一、別紙の設問資料を読んで、次の問に答えなさい。

(1) 本書の①『昭和定本日蓮聖人遺文』における遺文名、②執筆年次、③執筆地を記しなさい。

①

②

③

(2) 設問資料のうち「 」内の大意を述べ、教学的な意味を解説しなさい。

二、次の設問から一つを選んで解説しなさい。（選択した設問の番号に○印をつけること）

(1) 久遠成院日親 (2) 一如院日重 (3) 仏性院日奥 (4) 一妙院日導

令和 7 年度大学院入学試験問題（所要時間 6 0 分）

博士 後 期 課 程 仏 教 学 専 攻 宗 学 コー ス A 社会人（長期履修含む）

| | | | | | | | |
|------------|--|--------|--|--------|-----|--------|--|
| 受 験
番 号 | | 氏
名 | | 科
目 | 専 門 | 評
点 | |
|------------|--|--------|--|--------|-----|--------|--|

【設問資料】 出典 『日蓮聖人真蹟集成』第四卷一八頁

著作権上の都合により非公開

出典：『日蓮聖人真蹟集成』（法蔵館刊）第4巻18頁

令和7年度大学院入学試験問題 (所要時間 60 分)

博士後期課程 仏教学専攻 仏教学コース

A 社会人（長期履修含む）

| | | | | | | | |
|------|--|----|--|----|-----|----|--|
| 受験番号 | | 氏名 | | 科目 | 専 門 | 評点 | |
|------|--|----|--|----|-----|----|--|

問) 下記の言葉①～⑦から3つ選んでそれぞれ200字程度で書きなさい。

①「無記」 ②「三法印」 ③「阿含の法体系」 ④「根本分裂」

⑤「維摩經の思想」 ⑥「瑜伽行派」 ⑦「密教」

令和7年度大学院入学試験問題（所要時間60分）

博士後期課程 仏教学専攻 宗学コース C 一般（長期履修含む）・留学生

| | | | | | | | |
|----------|--|--------|--|--------|-----|--------|--|
| 受験
番号 | | 氏
名 | | 科
目 | 専 門 | 評
点 | |
|----------|--|--------|--|--------|-----|--------|--|

I 資料1頁をもとに、次の(1)～(3)設問に解答すること（資料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある）。

(1) A「 」の部分について、句読点をほどこし判読すること。

(2) この資料が執筆された経緯を記すこと。

(3) この資料の『昭和定本日蓮聖人遺文』における名称と執筆地を記すこと。

名 称

執筆地

II 次の①～④から二つ選び解説すること。

① 録内御書 ② 日蓮聖人註画讃 ③ 妙國院日記 ④ 諮問総会事件

番号

番号

資料 1 頁

「A

著作権上の都合により非公開

出典：『日蓮聖人真蹟集成』（法蔵館編集・発行・昭和51年）
第1巻74頁

「

令和7年度大学院入学試験問題（所要時間60分）

博士後期課程 仏教学専攻 仏教学コース C 一般（長期履修含む）・留学生

| | | | | | | | |
|----------|--|--------|--|--------|----------------------|--------|--|
| 受験
番号 | | 氏
名 | | 科
目 | 専 門
①サンスクリット語（梵語） | 評
点 | |
|----------|--|--------|--|--------|----------------------|--------|--|

【辞書使用可】

問題 次の文章は『法華経』(Saddharmapuṇḍarīka-sūtram) 化城喻品 (Pūrvayoga-parivartaḥ) 中の一節である。
文章を読んで設問に答えなさい。(解答用紙は別紙。連声により音が変化している場合があるので注意すること。)

sarveṣu ca teṣu lokadhātuṣu yā lokāntarikās tāsū
(1)=====

ye 'kṣaṇāḥ saṃvṛtā andhakāratamisrāḥ yatra imāvapi
(2)=====

candrasūryau evaṃmaharddhikau ābhayāpyābhām nānubhavataḥ ,
(3)===== (4)===== (5)=====

varṇenāpi varṇaṃ tejasāpi tejo nānubhavataḥ ,
(6)=====

tāsv api tasmin samaye mahato 'vabhāsasya prādurbhāvo 'bhūt |
(7)===== (8)===== (9)=====

ye 'pi tāsū lokāntarikāsu sattvā upapannāḥ ,

tepyanyonyam evaṃ paśyanti anyonyam evaṃ saṃjānanti
(10)===== (11)=====

anye 'pi bata bhoḥ sattvāḥ santi ihōpapannāḥ |
(12)===== (13)=====

問1 下線部 (1)(3)(6)(7)(8)(12) の各語の、語幹、格・数・性、意味を記しなさい。(略号を用いてよい。)(配点：5×6＝30点)

解答例：nadīnām → nadī-, G. pl. f. (または「女性・複数・属格」)「諸河川の」

問2 下線部 (5)(9)(11)(13) の動詞の、語根、法・時制、人称・数・態、意味を記しなさい。

準動詞の場合は、語根、準動詞の種別、意味を記しなさい。(略号を用いてよい。)(配点：8×4＝32点)

解答例：nayati → √nī-, Indic. Pres. 3. sg. P. (または「直説法・現在時制、三人称・単数・バラスマイバダ」)「導く」

解答例：āgaccha → ā-√gam-, Impv. 2. sg. P. (または「命令法、二人称・単数・バラスマイバダ」)「来なさい」

問3 下線部 (2)(4)(10) は、それぞれ 連声 (sandhi) による音変化を起こしたものである。

連声を起こしていない形に直しなさい。(配点：6×3＝18点)

解答例：(問題文で nānubhavataḥ となっているとき →) na anubhavataḥ

問4 問題文の要旨を述べなさい。(配点：20点)

令和 7 年度大学院入学試験問題（所要時間 6 0 分）

博士後期課程 仏教学専攻 仏教学 コース C 一般（長期履修含む）・留学生

| | | | | | | | |
|----------|--|--------|--|--------|------------|--------|--|
| 受験
番号 | | 氏
名 | | 科
目 | 専 門
②漢文 | 評
点 | |
|----------|--|--------|--|--------|------------|--------|--|

〔問題〕次の文は、(唐) 惠詳撰『弘賛法華傳』卷第二・翻譯第二において「妙法蓮花經普門品重誦偈」と題した文章である（大正新脩大藏經 第 51 卷 16 頁中段 1 行目～ 26 行目。一部、文字を書きあらため、あるいは補足した箇所がある）。これを読み、下記の問いに答えなさい。

著作権上の都合により非公開

- 問 1 下線部の「草堂寺」とは、かつて鳩摩羅什が住した寺である。鳩摩羅什の事績について記述説明しなさい。
- 問 2 下線部の「建徳驪運像教不弘」にある“建徳”とは、北周の年号である。この下線部の意味するところを、関連する出来事と併せて記述説明しなさい。
- 問 3 この文章の大意を記しなさい。
- 問 4 妙法蓮花經普門品の教義的意義もしくは歴史的展開について、記述しなさい。

【以下、解答欄（裏面も使用可）。問いの番号を明記の上で解答すること。】

令和 7 年度大学院入学試験問題 (所要時間 60 分)

博士後期課程 仏教専攻 仏教コース C 一般(長期履修含む)・留学生

| | | | | |
|----------|--------|--------|-------------------|--------|
| 受験
番号 | 氏
名 | 科
目 | 専 門 (解答用紙)
②漢文 | 評
点 |
|----------|--------|--------|-------------------|--------|

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

令和 7 年度大学院入学試験問題 (所要時間 60 分)

博士後期課程 仏教学専攻 仏教学コース C 一般(長期履修含む)・留学生

| | | | | | | | |
|------|--|----|--|----|-----------------|----|--|
| 受験番号 | | 氏名 | | 科目 | 専門
③仏教史・仏教文化 | 評点 | |
|------|--|----|--|----|-----------------|----|--|

③以下の事項 a.～f.のうち二つを選択し、必要な解説を記しなさい。

- a. 格義仏教 b. 法隆寺再建非再建論争 c. 止利式仏像の源流 d. 薬師寺本尊と白鳳・天平論争
e. 建築史における和様 f. 『三経義疏』

This image shows a single sheet of white paper with horizontal blue or grey ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

令和7年度大学院入学試験問題 (所要時間60分)

博士後期課程 仏教學專攻 C 一般(長期履修含む)・留学生

| | | | | |
|------|----|----|----|----|
| 受験番号 | 氏名 | 科目 | 英語 | 評点 |
|------|----|----|----|----|

【辞書使用可、電子辞書も可】

I. 下記の英文の要旨を述べなさい。

著作権上の都合により非公開

(用語：※ 沙門)

【出典：David J. Kalupahana, *Buddhist Philosophy – A Historical Analysis*, The University of Hawaii Press, 1976, p.16(1 行目～14 行目)。】

This image shows a single sheet of white paper with horizontal blue or grey ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is no handwriting or other markings on the paper.

令和 7 年度大学院入学試験問題（所要時間 60 分）

博士後期課程 仏教専攻 C 一般（長期履修含む）・留学生

| | | | | | | | |
|----------|--|--------|--|--------|-----|--------|--|
| 受験
番号 | | 氏
名 | | 科
目 | 英 語 | 評
点 | |
|----------|--|--------|--|--------|-----|--------|--|

【辞書使用可、電子辞書も可】

II. 下記の文章を和訳しなさい。



（用語：※1 金剛座 ※2 梵天、ブラフマー神 ※3 鹿野苑）
【出典：Hajime Nakamura, *Indian Buddhism - A Survey with Bibliographical Notes* -, Motilal Banarsidass, Delhi, 1987 (First Indian Edition), p.19 (1 行目～8 行目).】

令和7年度大学院入学試験問題（所要時間60分）

博士後期課程 仏教学専攻 宗学コース C 社会人(長期履修含む)

| | | | | | | | |
|----------|--|--------|--|--------|-----|--------|--|
| 受験
番号 | | 氏
名 | | 科
目 | 専 門 | 評
点 | |
|----------|--|--------|--|--------|-----|--------|--|

Ⅰ 次の資料をもとに、(1)～(3)の設問に解答すること(資料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある)。

A-

著作権上の都合により非公開

出典
『昭和定本日蓮聖人遺文』
(立正大学日蓮教学研究所編・
身延山久遠寺発行・昭和63年)
第2巻1003頁

(1) A「」の部分を現代語訳すること。

(2) この資料が執筆された経緯を記すこと。

(3) この資料の『昭和定本日蓮聖人遺文』における名称と執筆地を記すこと。

名 称

執筆地

Ⅱ 次の①～④から二つ選び解説すること。

- ① 録内御書 ② 日蓮聖人註画讃 ③ 妙國院日祝 ④ 諮問総会事件

番号

番号

令和 7 年度大学院入学試験問題 (所要時間 60 分)

博士後期課程 仏 教 学 専 攻 仏 教 学 コース C 社会人 (長期履修含む)

| | | | | | | | |
|----------|--|--------|--|--------|-----|--------|--|
| 受験
番号 | | 氏
名 | | 科
目 | 専 門 | 評
点 | |
|----------|--|--------|--|--------|-----|--------|--|

〔問題〕 下記の問いに答えなさい。

問1 次の①～⑧から2つを選び、各々200字程度で解説しなさい。

- ① 諸行無常と我 ② 八不中道 ③ 石窟寺院 ④ 鳩摩羅什
⑤ 頓悟成仏説 ⑥ 本覺思想 ⑦ 南都仏教 ⑧ 仏塔崇拜

問2 あなたの研究について、

- ① これまで（修士論文等）の研究テーマとその概要
- ② これから（博士後期課程）の研究テーマと選定の理由
- ③ ②の年次計画、予想される成果、独自性

について、全体を 400 ～ 500 字程度で記述しなさい。

【以下、解答欄（裏面も使用可）。問いと○の番号を明記の上で解答すること。】

This image shows a single sheet of white paper with horizontal blue or grey ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.